

藤岡歴史館春季企画展
「埴輪工と古墳群」
小林古墳群のつくられたころ



本郷・小林地区の遺跡について、埴輪を中心に近年の発掘調査の成果を紹介します。
日時 3月18日(土)～5月14日(日)午前9時～午後5時
会場 藤岡歴史館
入場料 無料
問い合わせ 藤岡歴史館(☎③5997)

東京ガスネットワーク株式会社と
包括連携協定を締結



2月1日、東京ガスネットワーク株式会社と市は包括連携協定を締結しました。この協定は、協働での「ゼロカーボンシティ」、「ふじおか5つのゼロ宣言」の実現や地域課題の解決に向けた取り組みを行うことを目的とするものです。
双方が有する人的・物的資源を有効に活用し、持続可能なまちづくりを目指します。
問い合わせ 企画課(☎④2424)

新型コロナウイルス関連情報

問い合わせ 市コロナワクチンコールセンター(☎④8024)
健康づくり課(☎②1211(代表))



「かかりつけ医」を持ちましょう

新型コロナウイルス感染症の流行下では、地域の診療所や病院が発熱外来やワクチン接種など重要な役割を担いました。これを機に「かかりつけ医」という言葉を聞く機会が増えたのではないのでしょうか。感染症の発生時に限らず、健康管理の強い味方ですので、「かかりつけ医」について考えてみましょう。

「かかりつけ医」って何？

「かかりつけ医」とは、風邪などの病気や体の不調を感じた時に受診したり、自分の健康について相談したりできる、身近な医師(医療機関)のことです。
いざというときに心強い存在となるのが「かかりつけ医」です。普段から自分は健康で病気とは無縁だと思っていなくても、今後の健康について相談でき、急な病気に備えるための「かかりつけ医」を持ちましょう。



「かかりつけ医」を持つメリットは？



- ・患者の病歴や体質、生活習慣などを把握してもらうことで**病気の早期発見**につながる
- ・食事や運動などの日常の**健康管理のアドバイス**をしてくれる
- ・症状に応じて適切な病院を受診するための**紹介状を書いてもらえる**
- ・診察までの**待ち時間が**規模の大きな病院より**短い**場合がある

上手な「かかりつけ医」の選び方

- 1 病院が自宅や勤務先の近くなど、通院しやすい環境にある
- 2 病気や治療の内容や薬について、分かりやすく説明してくれる
- 3 自分の意見を親身になって聞き、質問に対して丁寧に回答してくれる
- 4 紹介状での受診もでき、必要に応じて専門医を紹介してくれる



紹介状を持たずに総合病院や大学病院を受診すると、初診料とは別に費用がかかってしまいます。この費用を**選定療養費**といい、医療機関によって異なりますが、おおむね2,000～10,000円程度の費用が発生します。そのため、費用面から見てもかかりつけ医を持つことはとても大切です。



出産・子育て応援交付金事業の実施

市内の全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、次の事業を行います。

① 伴走型相談支援

妊娠届出後・妊娠7～8カ月ごろ・出生届出後に、妊婦・子どもの養育者に対し、アンケートや保健師・助産師などによる面談を実施します。子育て家庭の不安や悩みなどの相談を家庭訪問や来所による面談で受け付けます。また、産後ケアや一時預かりなどの子育てサービスを紹介するなど、切れ目のない支援を行います。

② 出産・子育て応援交付金の支給

妊娠届出後・出生届出後の

アンケートや面談を行った後、出産育児関連用品の購入や子育てサービスの利用負担軽減を図ることを目的として、それぞれ現金5万円(合計10万円)を支給します。面談が必要な人や希望をする人には、①の伴走型相談支援につなぎます。

対象 3月1日時点で市に住民票がある人で、令和4年4月1日以降に、妊娠届または出生届を提出した妊婦および子どもの養育者

申請方法 4年4月1日～5年2月28日に妊娠届または出生届を提出した人は、子ども課から順次申請書およびアンケートの郵送を行いますので、必要事項を記入して同封した返信用封筒で子ども課まで返送してください

その他 3月1日以降に妊娠届および出生届を提出する人は、届け出時に窓口で本事業の案内をします

問い合わせ 子ども課(☎④2268)

市長コラム



子どもたちも地域も みんなの笑顔があふれるまちへ

暖かな日差しに春の訪れを感じる季節となりました。年度末で卒園や卒業、さらには入学や進級を控え、1年で一番子どもたちの成長を感じられる季節でもあります。子どもたちに元気に健やかにたくましく成長してほしいと願い、来月からの第2子以降の学校給食費の無償化、医療費助成の高校卒業までの拡大をはじめ、さまざまな施策を決断し、子育て支援に力を注いでいます。次の世代を担う子どもたちが元気だと、地域全体が元気になり未来に希望が広がります。子どもたちも地域も、みんなの笑顔があふれるまちづくりを進めるために、今後も思いを一つ一つ形にしていきます。